

上海山夕の開所式を開催

上海山夕表面処理材料有限公司は7月27日に昆山ヒルトンホテルで開所式を執り行いました。上海国際汽車城部品工業園区の関係責任者、安亭鎮経済園区の関係責任者、お客様代表、サプライヤ様など約50名の方々にご列席賜りました。

最初に上海山夕の董事長中村万寿雄が開式の挨拶をし、上海山夕の設立にサポートとご支援頂きました関係者皆様、またご列席の皆様へ感謝の辞を申し上げます。

「上海山夕では、素晴らしいお客様と素晴らしいサプライヤ様、それに優秀なスタッフにより、中国での表面処理ビジネスを加速的に促進させるとともに、お客様から与えられたテーマに対して積極的に挑戦していきたいと考えております。弊社が理想とする

「ニッチ」なマーケットに「他社にはない独自のコアな技術」を武器に他社が真似できないようなビジネスモデルを構築し、展開していきたいと考えております。

上海山夕は、規模は決して大きくはありませんが、表面処理技術の「ワンストップサービス」の場として、皆様にぜひご活用いただき、少しでもお客様のお役に立てるような会社にしていきたいと考えております。また日中両国の表面処理技術を発展させていく上で無くてはならない存在になれるよう、その存在感を大いに高められるよう努力していく次第でございます。」



上海山夕董事長中村万寿雄

日東電工糸川董事長、上海国際汽車城部品工業園区孫依群總經理より丁寧なご祝辞を頂きました。祝辞の後、上海山夕董事長中村万寿雄、總經理末永勝男、ご来賓代表者様でテープカットを行いました。



日東精密回路の北村総経理に乾杯のご挨拶を頂きました。
祝宴が始まり、余興として、変顔、砂ショーなどのイベントが開催されました。



集合写真

最後に、上海山夕総経理末永勝男がお礼の挨拶をし、ご来席の皆様方に感謝しお礼申しあげました。

“上海山夕に関わりのある全てのステークホルダー全員でHAPPYになる”という経営理念であり、上海山夕と関係者皆様のよりよい未来を目指して、スタッフ一同さらなる努力を重ねてまいります。

開所式は総経理の挨拶で円満に終了しました。



上海山夕総経理末永勝男

